



SMFGの国際ビジネスは、三井住友銀行の国際部門を中心に、国外の日系・非日系企業、金融機関、各国政府・公営企業や、国内に展開する外資企業といったグローバルに事業展開するお客さまに対してサービスを提供しています。

■ 業界・業種フォーカスによるマーケット地位向上

世界的に需要が高まっている資源・エネルギーセクターや、PFI/PPP、プロジェクトファイナンス、トレードファイナンス等のストラクチャードファイナンス分野にフォーカスしてリソースを配分し、各種ニーズへ迅速に対応することによりシェア拡大を目指します。

■ 新興市場・成長市場への展開

欧米地域、アジア諸国だけでなく、中近東、中東欧、ラテンアメリカといった、エマージング・マーケットにおけるニーズへの対応に注力します。各成長市場の特性に応じた最適なサービスの提供を心掛け、環境変化も意識しながら、各市場での積極的な取り組みを行います。

■ ポートフォリオの継続的な最適化

導入間近の新しい自己資本比率規制（バーゼル）を念頭に置き、証券化商品への取り組みや、特にアジアにおける“buy and sell”型のローンビジネスへの志向により、SMFG全体のアセットの良質化と、バランスのとれたビジネス・ポートフォリオ構築に貢献していきます。

そして、国際ビジネス特有の広大なマーケットにおいて、多様なビジネス機会を捕捉し、日本およびアジアを強みとするグローバルな商業銀行を目指します。

Topics

- 海外ネットワークと国内外における **SMFG** 総合力を活かしたソリューションビジネスの提供
- ・お客さまのアクセシビリティ強化、新興・成長市場へのアプローチのため、最近ではモスクワ(欧州三井住友銀行駐在員事務所)、ホーチミン(三井住友銀行支店)、ヒューストン(同出張所)、ドバイ(同支店)に拠点を開設し、海外におけるネットワークを強化しております。
 - ・三井住友銀行と大和証券SMBC(株)の連携による中国を中心としたアジア地区での投資銀行業務への注力等を通じてグループ総合力を発揮し、お客さまのニーズに応え、より付加価値のあるサービスを提供することに注力していきます。

